

もりのにぎわい通信

2026年1月24日 定例活動報告

日時：2026年1月24日（土）9:00～12:00

場所：小山町 観音地

天候：晴れ時々曇り 気温 4～10°C 湿度 41% 風向 南西 風速 3.3m/s

参加者：39人：子ども4人、大人35人（内土地改良区0人）

■活動

9:00 集合

9:30 作業開始、活動地紹介、薪づくり、枯れ枝集め

10:30 休憩

作業再開、池に水を補給、薪づくり、寒肥、除草作業

12:00 片付け・解散

■活動報告

今期最強寒波の影響で日本海側の北陸、東北、北海道は積雪量が多く大変な様子ですが、太平洋側はほとんど雨が降らずカラカラ天気が続いていました。毎年1月は積んで置いた枯れ枝を燃やしてきましたが、山梨県の山林火事の報道もあり、乾燥が続いていたので燃やすことはせずに薪づくりと枯れ枝集めを行うことにしました。

ただ、朝はとにかく寒いので焚火台の焚火で暖が取れるよう長椅子を配置し火元はかまどの2カ所だけです。

今日は初参加の方が大勢でしたので、金井さんの案内で散策路をひと回りしてから枯れ枝集めをしました。

その他の皆さんと会員で積んである枯れ枝を45cmの長さにノコギリで切り揃えた焚き木づくり。45cmは焚火台に入る長さです。枯れた枝を剪定バサミで切り落すのは面倒な作業ですが、とてもきれいな束がたくさん出来ました。

休憩を挟んで後半は薪づくりの続きと井戸水を汲み上げて池に水を流し込む作業。そして果樹に寒肥（骨粉堆肥）と刈払機による除草作業、かまどでお料理するグループに分かれて進めました。

奥の方にあるプラムやわい性のクリの木やウメ、姫リンゴ、ブルーベリー、秋グミとボランティアの皆さんのお陰で初めて施肥ができました。

お料理チームは、ベーコンポトフの準備に取りかかり大鍋でベーコンを炒めます。燃料は森にある薪や枯れ枝。火加減はかまどの中をのぞきながら薪をくべる。アウトドアの魅力は子ども達も同じでお手伝いに来てくれました。「フランス料理のポトフだよ」。「早く食べたいなあ」と出来上がりを楽しみにしています。期待に応えるべく女性スタッフ3人は具材の火の通り具合を調節しながら地元の野菜がたっぷり入ったポトフをお昼前にはほぼ完成。

みなさんに召し上がっていただきました。「美味しいかった」と言って頂けると嬉しいものです。

今期最強寒波の影響は、女性用トイレの水タンクが凍結して水が流せなかったことです。冬場の凍結対応をしなくてはなりません。その代わり井戸は健在で凍結せず水を汲み上げることができました。焚火台やかまどの火の消火用にも使えました。2年がかりで井戸を掘っていただいた県立安房高校生物部の先生と生徒さんに改めて感謝です。今後は燃料にもなる枯れ枝の活用方法を検討したいと思いました。寒い中ご参加下さった皆さん本当に疲れ様でした。そして作業協力有難うございました。

(報告:星野静枝)

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、2月28日（土）（雨天の場合3月1日（日））9:00～12:00

除草作業、クズの蔓切、クリ苗の植樹などを行う予定です。興味のある方は奮って参加下さい。



集合写真



午前9時は寒い、焚火で暖をとる



作業前説明



集めた枯れ枝で焚き木作り



2026



2026.01.24



2026.01.24



初めての方は活動地を散策



井戸を見学



落ち葉がいっぱい



枯れ枝集めのお手伝い





休憩



休憩後作業開始



クリ・ウメ等の寒肥作業



ブルーベリー、秋グミに寒肥



池に水を補給する作業



ベーコンポトフ作り



美味しいそう！



ポトフ（フランスの家庭料理）を味わう。





おかわりが多く完売？



解散



焚木



池の水